

■ トップメッセージ

2020年3月、積水化学の社長に就任しました。積水化学グループは、1947年の創業以来、常に新事業・新分野に挑み、社会を豊かにするさまざまな製品やサービスを提供することで成長してきました。

経営環境が激変し不確実性が高まる昨今ですが、私たち積水化学グループは、磨き上げてきた際立つ技術と品質を源泉に、経営資源を最大限活用し、「住・社会のインフラ創造」と「ケミカルソリューション」のフロンティアを開拓し続け、イノベーションの創出を通じて世界のひとびとのくらしと地球環境の向上に貢献していきます。そのために次の3つについて注力していきます。

積水化学工業株式会社 代表取締役社長
加藤 敬太

成長へのドライブ

これまで取り組んできた成長戦略と収益力強化に、一段とドライブをかけることが私のミッションであると認識しています。新中期計画のタイトルもDriveとしました。現在の市況停滞の中で浮き彫りになった当社の課題は、さらなる構造改革の必要性です。めまぐるしい変化を先んじてとらえ、絶えず変革していくことができるよう体制を強化していきます。ただし、耐えているだけでは成長できません。将来の成長を見据えて、覚悟と勇気を持って仕込みを行います。ドライブとは、この収益力強化と成長への仕込みを両立することです。経営のバランスを取りながら、収益を伴った成長を加速させたいと考えます。

イノベーションの創出

当社は創業以来、社会課題の解決に貢献する製品を数多く生み出してきました。日本は少子高齢化や災害激甚化など社会課題先進国です。当社はそれを機会ととらえ、これからも社会課題を解決する事業や製品をイノベーションにより創出し、持続的成長につなげたいと思っています。

活力あふれるいい会社になりたい

私が考える「活力ある会社」とは、「従業員が誇りと自覚を持って、具体的に挑戦できる会社」です。

当社グループが持つ多岐にわたる事業を活かして世界のひとびとのくらしと地球環境の向上に貢献していくためには、個性や経験、持ち味が異なる多様なグループの従業員が、それぞれの能力・個性・持ち味を最大限発揮することが必要です。当社グループでは、2015年にダイバーシティマネジメント方針を定め、女性活躍推進をファーストステップとしたダイバーシティ経営をグループ全体に展開しました。女性活躍推進と組織風土づくりの両輪で取り組んできた結果、なでしこ銘柄に選定されるなど一定の成果も見えてきました。さらにこれからは女性を含む全従業員が積極的に事業に参画し、日々挑戦ができる組織を作っていきたいと考えています。

そのために、デジタル・トランスフォーメーション、現場の自動化、多様な人材の活躍を引き出す働き方改革や挑戦機会の拡大など、生産性向上や、制度・風土改革、ガバナンスの高度化に取り組んでいきます。

そしてすべてのステークホルダーから「本当にいい会社になった」、「社会の持続可能性を高める企業グループだ」と評価され、当社グループで働く皆さんが誇りを持って挑戦し続ける、そんな積水化学グループを目指します。ESG経営を磨き上げ、グループ全員のかで挑戦し成長しましょう。

積水化学工業株式会社

〒530-8565 大阪市北区西天満 2-4-4 (堂島関電ビル)

ホームページアドレス <http://www.sekisui.co.jp/>

お問い合わせ先

ESG 経営推進部

〒105-8566 東京都港区虎ノ門 2-10-4 (オークラプレステージタワー)

TEL 03-6748-6455

E-mail esg@sekisui.com